

昭和五十九年五月七日

トヨタ、ブリザードを全面改良

—機動力と乗用車感覚を兼ね備えた本格的4WD—

トヨタ自動車㈱は、四輪駆動車ブリザードを全面改良し、五月七日よりピスタ店を通じて全国一斉に発売する。

* 店頭発表会は五月十二日(土)、十三日(日)

ブリザードは、粘り強い動力性能と強固な足回りをもつ、本格的な四輪駆動車としてこれまで定評がある。

四輪駆動車需要は優れた機動力をもつことから年々増大傾向にあるが、一方で使用用途の広がりから、機能の多様化も市場から強く求められてきている。

新型ブリザードは、このような要請に応えることを狙いに開発したもので、持ち前の機動性を一層向上させるとともに、乗用車感覚もフルに取り入れ、レジャーユースなどへの対応を図っている。



ブリザード バンタイプ LX・メカニカルウインチ装着車 (N-LD20V-MN(W)) '84.5
ドアミラー、サイドストライフ、ヘッドランプクリーナー、215SR15ラジアルタイヤはオプション

主な特長は次のとおりである。

- ① 四輪駆動車としての力強さに加え、近代的なイメージと安定感を強調した都会的なスタイル。
 - ② 快適な居住空間と使用性に優れた仕様、装備。
 - ③ ハーレーザー 2L V ディーゼルエンジン(2L型、四気筒、二、四四六cc)の高い動力性能。
 - ④ オンロードでの快適な乗り心地とオフロードでの高い走破性を両立した新開発の足廻り。
- なお、ブリザードの当面の月販目標は二〇〇台である。
- ### ◎ ブリザードの車両概要
- #### 一、外観の一新
- ・ボディタイプは幌タイプとバンタイプの二車種としている。
 - ・ダイナミックなホイールアーチラインやボディと一体感のあるロールバー(幌タイプ)は、四輪駆動車本来の力強さを表わしている。
 - ・また、カーブドガラスを全ての窓に採用するとともに、トレッドを広くしたことにより、安定感の向上を図り、乗用車感覚を打ち出している。
 - ・幌タイプ車は、可倒式のフロントウインドドアサッシュを採用し、開放的なスタイルとしている。
- #### 二、居住性と使用性の向上
- ・乗用車感覚の一体成形樹脂製計器盤に、種々のメーターやスイッチを機能的に配置している。
 - ・フロントシートにはサイドサポートの良いスポーティなシートを採用。一六〇mmの大幅なシートスライド量とあいまって、最適なドライビングポジションの選択を可能としている。
 - ・リアシートは可倒式であり、二名以下で乗車の際は荷物スペースとして有効に使うことができる。

三、動力性能の向上

・従来のL型ディーゼルエンジン（L型、四気筒、二一八八cc）にかえて、
ヘレーザー2L▽ディーゼルエンジンを搭載。

・排気量アップにより、最高出力八三馬力（四〇〇回転／分）、最大トルク一七・〇kg·m（二、四〇〇回転／分）と高い動力性能を実現している。

四、走行性能の向上

- ・路面状態や走行条件にあわせて、減衰力を“ハード”“ノーマル”“ソフト”と三段階に切り替えられるスリーステージショックアブソーバーを採用している。“ハード”はオフロード、ラフロードでの走破性と高速走行時の操縦安定性能を向上させ、また“ソフト”は市街地走行での乗用車に近い乗り心地を実現している。
- ・また、ショックアブソーバー本体は応答性に優れた低圧ガス封入式を採用している。

・ブレーキシステムは前輪ディスクブレーキ、サイズアップした8インチ径（従来は7・5インチ）のブレーキブースターおよびPバルブを採用し、制動能力を向上させている。

五、仕様・装備の充実

- ① 運転操作の楽なエンジン回転数感応型パワーステアリング。（LXに標準装備。DXにオプション）
- ② 乗用車感覚あふれるドアミラー。（装着車あり）
- ③ 走行性能を確保する二一五SR一五ラジアルタイヤ。（オプション）
- ④ 車体傾斜度が一目でわかるクライノメーター。（LXにオプション）
- ⑤ 後方視界を確保するリヤワイパーとリヤウインドウデフォッガー。（バンタイプのみ。LXに標準装備。DXにオプション）
- ⑥ 機動力を高めるメカニカルワインチ（バンタイプに装着車あり、幌タイプにオプション）ならびに電動式ワインチ。（幌タイプにオプション）
- ⑦ 走破性を向上させるリミテッドスリップデフ（オプション）などを採用。

なお、ブリザードの標準価格および主要諸元は次のとおりである。

◎ 標準価格

(スペアタイヤ・標準工具一式付、単位・千円)

パンタタイプ	幌タイプ	ボデータイプ		
L X	D X	L X	D X	グレード
一、七六〇	一、五九一	一、五七一	一、四三〇	東京
一、七五五	一、五八六	一、五六六	一、四二五	名古屋
一、七六〇	一、五九一	一、五七一	一、四三〇	大阪

(注) パンタタイプのメカニカルウインチ装着車は一千円高。
ドアミラー装着車は五千円高。
全て5速マニュアルトランクミッション車。

■ヨタ・フリサート主要諸元表

[車両寸法・重量・性能]

車種	パンタイプ			幌タイプ	
	DX (メカニカル ウインチ装着車)	LX (メカニカル ウインチ装着車)	DX (メカニカル ウインチ装着車)	LX (メカニカル ウインチ装着車)	
諸元	N-LD20V -MD	N-LD20V -MN(W)	N-LD20V -MN	N-LD20V -MN(W)	N-LD20-MD/N-LD20-MN
全長	mm 3,655	mm 3,965	mm 3,655	mm 3,965	mm 3,655
全幅	mm 1,580				
全高	mm 1,840			mm 1,830	
ホイールベース	mm 2,205				
トレッド	前 mm 1,320				
	後 mm 1,300				
最低地上高	mm 210				
床面地上高	mm 670				
荷室寸法	長さ mm 900				
	幅 mm 1,310				
	高さ mm 1,160				
車両重量	kg 1,350	kg 1,430	kg 1,400	kg 1,480	kg 1,340
最大積載量	kg 250/0				
乗車定員	名 2/4				
車両総重量	kg 1,570/1,710	kg 1,650/1,790	kg 1,620/1,760	kg 1,700/1,840	kg 1,560/1,700
登坂能力	tan θ 0.95(計算値)				
最小回転半径(タイヤ)	m 5.1		m 5.4	m 5.1	m 5.4
燃料消費率(運転省燃出値)km/l (60km/h定常走行値)	16.0				

●道路運送車両法による新型自動車届出審査値。●燃料消費率(60km/h定常走行値・運転省燃出値)は定められた試験条件のもとの数値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて、燃料消費率も異なります。

●215SR15ラジアルタイヤ装着の場合、DX、LXとも高さが10mm低く、DXは、最小回転半径が300mm多く、重量が30kg重くなります。

●電動ウインチ装着(幌タイプのみにオプション)の場合、全長が310mm長く、重量が90kg重くなります。

●BLIZARD®はヨタの登録商標です。●製造事業者:ヨタ自動車株式会社

[エンジン]

項目	型式	2L型ディーゼル
種類		水冷直列4気筒OHC
総排気量	cc 2,446	
内径×行程	mm 92.0×92.0	
圧縮比		22.3
最高出力	ps/r.p.m. (1,000) kg-m/r.p.m. (1,000)	83/4,000
最大トルク		17.0/2,400
使用燃料		軽油
燃料供給装置		ボッシュ式分配型 燃料噴射ポンプ
燃料タンク容量	l 60	
バッテリー容量	V-AH 12-65	注1
オルタネーター	V-A 12-50	
スターター	V-KW 12-2.0	注2

注1 京介地仕様車、電動ウインチ装着の場合、12V 110AH。

注2 寒冷地仕様車の場合、12V 2.5KW。

以上